キャラクター名
スカーレット

プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	**Lv.1:**		**レベル**	3
サポートクラス	ヒーラー	**Lv.1:**	ヒーラー	**性別**	女
称号クラス				**年齢**	15
種族	ヒューリン			**境遇**	
出自（効果）				**目標**	探索

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	14	11	8	11	8	9	9
ボーナス	4	3	2	3	2	3	3
クラス修正	1	2	1	1	0	1	0
他修正							
能力値	5	5	3	4	2	4	3

HP	50
MP	41
フェイト	6

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ツバイハンダー	至近	-1	10	0	0	0	-2	0
左手									
頭部	ハット					1			
胴部	クロスアーマー					3			
補助	マント					1			
装身具									
能力値			5	0	3	0	4	5	10
スキル									
その他									
総計(右)			4	10	3	5	4	3	10
総計(左)									
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	2			2	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	2			2	+ 2 d
エネミー識別	4			4	+ 2 d
アイテム鑑定	4			4	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
ポテンシャルポーション	
ルネスエッグ固ゆで@2	

現在重量： 3		
最大重量： 28	所持金： 550	預金・借金：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
プロビデンス	★	-	パッシヴ	-	-	-		
効果： 作成時にフェイト+1								
バッシュ	3	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果： 武器攻撃ダメージ+[SLd]								
カバーリング	1	2	DR直前	至近	単体	自動成功		
効果： カバー行動する。								
ボルテクスアタック	1	-	武器攻撃	-	自身	自動成功		
効果： 攻撃を単体※に変更、ﾀﾞﾒｰｼﾞ+10CL								
スペシャルポーション	1	-	アイテム	-	-	自身		
効果： ポテンシャルポーションを1個取得								
スペシャルエッグ	1	-	アイテム	-	-	自身		
効果： ルネスエッグを2SL個取得。								
ウェポンガード	1	4	DR直後	-	-	自身	両装備	
効果： 防御1回/被ダメ-[武器の攻撃÷2]。武器攻撃が増加中なら、その分も足す。								
スペシャルドリンク	1	-	アイテム	-	-	自身		
効果： ルネスドリンクを2SL個取得。								
アロマフラッド	1	-	メジャー	ｼｰﾝ	場面選択	知力	1/ｼﾅﾘｵ	
効果： ポーションアイテムを対象に使う。望まないなら回避判定可能								
メディカルマスタリー	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： ヒーラースキル判定+SLd。								
シックスセンス	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 奇襲を受けた時:判定マイナスを受けずにリアクションできる								
エンラージリミット	1		パッシブ		自分			
効果： 筋力基本値の2倍、携帯できるようになる								
効果：								
効果：								
効果：								

初期案
PC2　気弱だけどいざとなったらなんかなる戦士。年齢15歳想定。どうにも頑張りきれないけど、土壇場とかではどうにかできてしまうこともある。が、その瞬間を見られたことは無い。

何をするのも何故か人並み以下だと、烙印を捺されてきた。いつも危険が身近に迫る時ほど、1人だけ無事に帰れてしまっていた。そうしているうちに難癖を付けられ、付いたアダ名は[デス・スカーレット]とかいう不名誉なモノ。
こんな自分のままではいけないと、思うも自分の力では足りないと諦めがち…だったが[宝珠]の噂を耳にする。それを手に入れることが出来れば、今までの弱い自分に決着をつけられるかもしれない。そう信じて、宝珠探索の旅へ挑むことにした…(仮案)

本案
スカーレットは冒険者を頑張る少女。
一人前の冒険者を目指し努力を重ねていくものの、中々に頑張り切れずに上手くいかない。
その上、自分がPTとして組んだ相手は必ず"怪我"をし、自分だけが無事に戻れるという状況に必ず陥ってしまい
付いたあだ名はデス・スカーレット。
しかしその真実は土壇場になればなるほど真価を発揮できるというある種の才能だった。
しかし本人はその才能に気が付くこともなく
更には不名誉なあだ名で呼ばれ、誰ともPTを組んでもらえず途方に暮れていたスカーレットはある日
神秘の宝珠の噂を耳にする。
この宝珠があれば今の自分が変われるかも・・と信じて宝珠探索への旅に出る事に・・・。